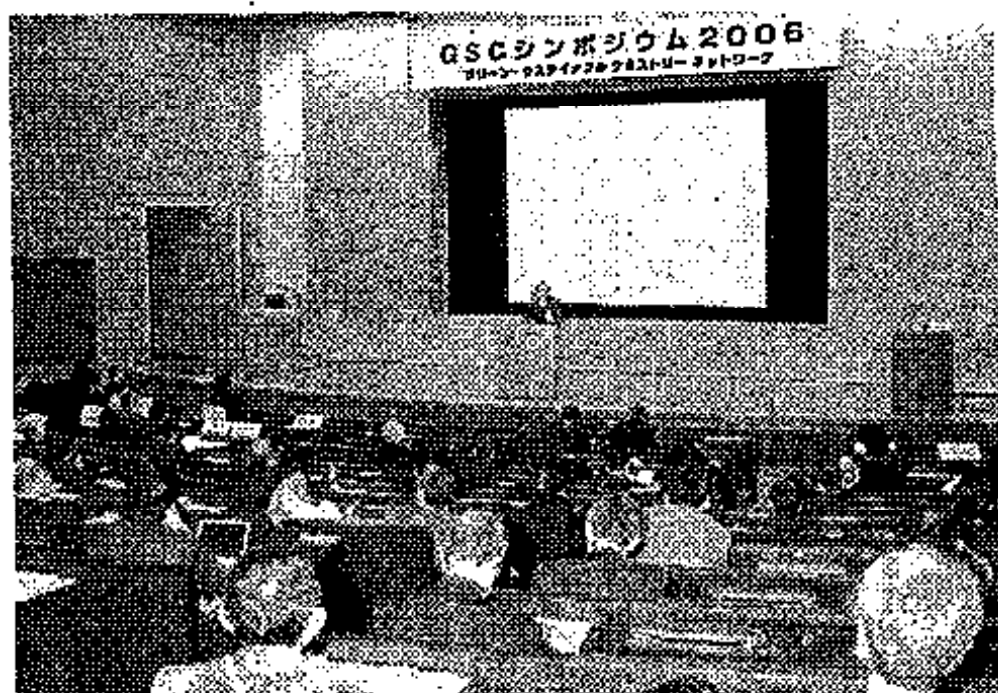


第六回GSCC(グリーン

ン・サステイナブル・ケミストリー)シンポジウムが七日に開幕した。産業界や学界におけるGSCCの実践と展望、アジア・オセアニアとの連携などをテーマに、都内の学術総合センター・一橋記念講堂できょう八日まで行われる。GSCC活動を推進する関係者や講演者など約四百五十名が一堂に会し、講演やポスターセッションを通じて最新情報を報告。今後の展望も討論される。

GSCCは製品の全ライフサイクルを見通した技

第6回GSCCシンポ開幕



都内できょう8日まで

術革新によって、人と環境の健康や安全を目指し、持続可能な社会の実

基調講演に加え、経営者

現に貢献のビジョンや企業においていくるGSCCの実践例、関連化学技術。GS政策や海外との連携など術。GSに関する話題が二日間にCネットわたり提供される。ワークは内ヶ崎功会長(化学技術経済産業省の主導ののもとで二〇〇〇年三月に発足。現在二十四団体に加盟している。シンポジウムでは小宮山宏東京大学総長などの基調講演に加え、経営者

に、世界のGSCC活動の中心的役割を果たしていきたいとした。